



週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第272号

2016年6月20日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

無責任な八千代市の待機児童対策

保育園・学童保育などの待機児童は社会問題となっています。八千代市の待機児童は、保育園で174人、学童保育所が151人です（6月1日現在）。

日本共産党の堀口明子議員は、15日、市議会で八千代市の待機児童問題で市をたどしました。堀口議員は「待機児童解消には0歳から5歳児まで全年齢を対象にした公設の保育園の増設を、学童保育所は施設の拡充が必要」と主張しました。

市は「保育園については0歳から2歳児を対象とした小規模保育事業をさらに増やしていく。学童保育所については関係部局と相談したい、待機児童の多い八千代台東小学校内、大和田西小学校区の2カ所で夏休み前に定員を拡大する」と答えました。

市の答弁は、保育園については民間団体や企業が設置する小規模保育事業にお任せするものです。また学童保育は施設に子供たちを詰め込むやり方です。あまりにも安易で責任放棄に等しいやり方です。



「企業主導型保育」で増える保育施設内事故

「小規模保育事業所は保育園というより一時的な預かり所という感じ」、「シダックスに委託されたけど学童保育は大丈夫かしら」と保護者から不安の声が上がっています。

安倍政権が待機児童対策の目玉にしているのが、保育士の配置を減らす「企業主導型保育事業」です。認可外施設で資格のある保育士は、保育に従事する人の半数いけばよいとしています。今年3月、東京の事業所内保育所（認可外施設）で死亡事故が起きました。1歳2カ月の子どもがうつぶせ寝で一人だけ部屋におかれ、犠牲になりました。内閣府によると、昨年1年間に保育施設の事故で亡くなった乳幼児は14人。認可外施設が9人。園児1人当たりの死亡事故の割合は、保育士が職員の3分の1でよいとされる認可外施設が認可保育所の5.4倍になるという調査もあります。

公立保育所等の増設で待機児童解消を

日本共産党は待機児童を抜本的に解消するために自治体が公立保育所を増設する必要があると考えます。国による新たな財政支援の制度を創設して、自治体の保育所の建設・分園設置・改修などを補助させることです。保育士不足を解消するため保育士の賃金を引き上げることも必要です。

八千代市でも市が公設の保育園を増設し、学童保育も施設を拡充することです。「企業主導型保育」から市主導の保育に改め、安心・安全な待機児童解消実現をめざし奮闘します。